

中標津

活力みなぎる緑の郷土

HOKKAIDO
NAKASHIBETSU-CHO

1

No.505
2005
平成17年

賀正

発行 / 中標津町役場

〒086-1197 北海道標津郡中標津町丸山2丁目22番地
総務部総務課広報・調査係
TEL 01537-3-3111 FAX 01537-3-5333

中標津町ホームページの

URLは <http://www.nakashibetsu.jp>

メールは nakasi-t@aurens.or.jp

携帯サイトは <http://j.nakashibetsu.jp/>





中標津町長

西澤 雄 一

町民の皆様 明けましておめでとつございます。
平成十七年の輝かしい新春を迎え、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

昨年九月末に新出前町長の後を受け、町長となり三ヶ月が経過しましたが、町政の進展に滞りがなく、日々新たな気持ちで町政を執行しているところであります。

さて、昨年を顧みますと、イラク及び周辺の中東情勢、ロシア国内の学校人質事件など無差別テロの続発により国際社会の平穏が損なわれ、今なお大きな影響を及ぼしている状況でもありますが、夏季アテネオリンピック大会での日本選手団の活躍、日本とも深い関わりのロシア及びアメリカの大統領選挙の年でもありました。

国内では、台風による各地での被害の続発や新潟県中越地震による甚大な被害など、日本各地で災害により大きな打撃を受けました。また経済面では雇用環境は全国的に明るさが見えておりますが、本道では未だその兆候が見られず、依然厳しさが続いております。

昨年は、例年に無い猛暑の年でもありましたが、本町の基幹産業の酪農は生乳生産も堅調に推移し、地域経済の大きな支えとなりました。また七店舗で構成する複合施設が郊外の国道沿いに十一月下旬にオープンし、今年の夏には街の中心地にありますショッピングセンターも郊外に移転を目指しており中心市街地の空洞化を懸念しているところでもあります。

一方、十月には世帯数二万世帯の突破、十一月には人口

二万四千人の突破と、過疎化が進む町村が多い中では世帯数、人口共に僅かですが増え続け、活力がある町として道内外からも注目を集めています。

羅臼町との合併は、昨年十一月末の住民投票の結果により断念しましたが、市町村再編は今後も検討に値する課題であります。地方分権が進展され、自己決定・自己責任の原則に加え、自己負担を行うなど地域経営への変革が求められてきており、現下の厳しい財政状況の中でもありますことから、町民の皆様にもある程度の我慢と役割を担っていただき、協働のまちづくりを進めてまいります。

平成十七年度の国の政府予算案が暮れに決定されましたが、国の行財政改革として地域の真の自立を目指し、国から地方への権限委譲、道州制の推進、特に三位一体の改革では国庫補助負担金の廃止・縮減、所得税から個人住民税への税源移譲、地方交付税改革が示されています。一層の厳しい緊縮型の予算であり、地方財政に及ぼす影響は極めて大きいと予想され、町の行財政運営は極めて厳しいものとなりますが、自立に向けて町民の皆様と共に最大限の努力を傾け、この難局を乗り越えてまいれる所存であります。町民皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。





中標津町議会議長

萬 和 男

町民の皆様、明けましておめでとございます。輝かしい平成十七年の新春を、町民の皆さまと共に迎えられることを、心よりお慶び申し上げます。

また、町民の皆さまには日頃から町政に対する暖かいご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は町長選挙と町議会議員選挙が行われました。私ども町議会議員は町政発展のため町民の付託に応え、全力を尽くし努力してまいります。今後とも中標津町議会、議員に対しまして、叱咤激励いただきますよう、よろしくお願ひ致します。

さて昨年を振り返ってみますと、道東地方が大雪に見舞われ、各地で道路網が寸断し、除雪なども含め社会生活に多大な影響を与えました。そのような中であって、融雪時期は例年並となり、その後の温暖な気候により農作物の生育も順調に推移したところであります。

しかし、全国的には、あいつぐ台風の上陸や新潟県中越地震などによる自然災害が頻発し、多くの国民の生命財産が奪われ、大変な一年となりました。

私たちの町においては、地震に見舞われましたが、大きな被害もなく経過しました。財政面では、各地の災害復旧事業が最優先されることにより、特別交付税の大幅減額の方角が示されるなど、影響は免れないこととなっております。

さらに、国が進めている「三位一体改革」の推進により、新年度の交付税も大幅な減額が予想され、痛みのみが強調される厳しい状況下にあります。また、羅臼町との合併が

不成立となり、合併特例債の活用もならず、公共事業費の大幅減額は避けられない状況にあります。この事は町民の皆さんが選択したことであり、共に厳しい状況を乗り切っていかなければなりません。

議会としては、議員定数の削減を前提とした特別委員会を自ら設置し、取り組んでいるところであります。さらに、議会費の削減を議員自ら提案をし、歳出の縮減にも努力しているところであります。

今後、地方分権の進展にともない、議会の役割は益々重要になってまいります。私たち議員は情報公開の原則に立ち、町民に開かれた透明性の高い議会運営に努めなければなりません。さらに、町民の代表としての認識に立ち、民主的な議論による政策決定をしていかななくてはなりません。その為にも、常に議会改革に努め、町民皆さまの意思が

町政に反映できるよう努力してまいります。

本年も変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、町民皆さまの今後ますますのご健勝とご多幸を祈念し、年頭のご挨拶といたします。




広報紙の表紙写真は、前月の主な出来事や時期に合ったものの中から選定し掲載しています。

今月号では、広報「中標津」の「顔」である表紙写真とともに2004年を振り返ってみました。

今年も1年間、広報「中標津」をご愛読いただきますようお願いいたします。






【2004.4月号】
表紙写真
「中標津中学校卒業式」
4月の主な出来事

- 1日 中標津空港発着の中標津 - 丘珠線が1日2往復から3往復に増便
- 6-12日 町内各小学校・中学校・高等学校入学式
- 21日 リサイクルセンター「くるっと」落成式（本格稼働は7月から）
- 26日 第4回中標津町・羅臼町合併協議会
- 30日 道営競馬場外馬券場「Aiba中標津」開所式




【2004.1月号】
表紙写真
「雪化粧した早朝の丸山公園」
1月の主な出来事

- 5日 前年12月オープンした中標津町運動公園スピードスケート場で初の公式大会開催
- 7日 中標津町成人式
- 8日 中標津消防団出初式
- 13日 公共情報端末（キオスク端末）が町施設8箇所稼働開始
- 22日 中標津町表彰式
- 29日 第1回中標津町・羅臼町合併協議会



【2004.5月号】
表紙写真
「丸山ファイターズバレーボール少年団全国大会準優勝」
5月の主な出来事

- 10日 第5回中標津町・羅臼町合併協議会
- 21日 第6回中標津町・羅臼町合併協議会
- 27日 中標津町植樹祭
- 28日 東京中標津会ふるさと帰省ツアーを記念して、丸山公園に桜を植樹
- 30日 「ごみゼロの日」清掃奉仕活動
// 道東ラジコンフェスティバル




【2004.2月号】
表紙写真
「運動公園スピードスケート場初の公式大会開催」
2月の主な出来事

- 7-8日 第29回なかしべつ冬まつり
- 20日 第2回中標津町・羅臼町合併協議会
- 22日 中標津町全町内会連合会女性部10周年記念研修会
- 26日 なかしべつ景観フォーラム
- 29日 第12回中標津町福祉のつどい



【2004.6月号】
表紙写真
「日本列島最後のサクラ（町立武佐小中学校）」
6月の主な出来事

- 11日 市町村合併講演会
- 24日 第7回中標津町・羅臼町合併協議会
- 25日～第20回参議院議員通常選挙期日前投票開始（7月10日まで）
- 27日 町民公開講座（介護・痴ほうをあきらめないで）
- 28日～中標津町・羅臼町合併住民意見交換会（町内全4ヶ所で開催（7月2日まで））




【2004.3月号】
表紙写真
「第29回なかしべつ冬まつりの雪上ジャンボサッカー」
3月の主な出来事

- 1-24日 町内各小学校・中学校・高等学校卒業式
- 7日 なかしべつふれあいフェスティバル
- 25日 第3回中標津町・羅臼町合併協議会
- 27-30日 全国スポーツ少年団交流大会（鹿児島市）で丸山ファイターズバレーボール少年団が全国大会準優勝の成績を上げる



「広報中標津」の表紙で 2004年を振り返ってみました



【2004.10月号】
表紙写真
「じゃがいも伯爵まつり & ふれあい広場」

10月の主な出来事

- 3日 養老牛温泉紅葉まつり
- 4日 中標津町総合防災訓練
- 7日～ 町づくりを考える懇談会及び市町村合併「新市建設計画(中間)」住民説明会《町内全18ヶ所で開催(29日まで)》
- 18日 臨時町議会(住民投票条例可決)
- 20日 第12回中標津町・羅臼町合併協議会



【2004.7月号】
表紙写真
「夏山シーズン到来(標津岳山開き)」

7月の主な出来事


- 1日 リサイクルセンターの本格稼動に伴い、資源ゴミの分け方・出し方が変更
- 11日 第20回参議院議員通常選挙投票日(即日開票)
- 13日 第8回中標津町・羅臼町合併協議会
- 21日 第9回中標津町・羅臼町合併協議会
- 24-25日 フレンドリーサマーキャンプ
- 30日 大相撲中標津場所開催



【2004.11月号】
表紙写真
「総合防災訓練」

11月の主な出来事


- 10月末世帯数10,000戸突破
- 10日 第13回中標津町・羅臼町合併協議会(全ての合併協定項目の協議終了)
- // 合併協定調印式
- 15日 町長室の1日開放
- 23日 住民投票告示日(期日前投票開始27日まで)
- 28日 「中標津町が羅臼町と合併することについての可否を問う住民投票」投票日(即日開票) 反対が賛成を上回る



【2004.8月号】
表紙写真
「27年ぶりの大相撲一行が来町」

8月の主な出来事


- 9日 第10回中標津町・羅臼町合併協議会
- 13日 大平原花火大会
- 14-15日 なかしべつ夏まつり
- 24日 中標津町長・町議会議員選挙告示日(期日前投票25日～28日まで)
- 29日 中標津町長・町議会議員選挙投票日(即日開票)
- 31日 中標津町長・町議会議員選挙当選証書付与式



【2004.12月号】
表紙写真
「中標津高等学校合唱部、全日本高等学校合唱コンクール全国大会で金賞受賞(10月30日東京都において)」

12月の主な出来事

- 11月末人口24,000人突破
- 3日 文化と体育のつどい
- 6日 西澤町長より羅臼町との合併を断念するコメントを発表
- 15日 運動公園冬季スポーツ施設使用開始



【2004.9月号】
表紙写真
「なかしべつ夏まつりの東西対抗綱引き大会」

9月の主な出来事

- 5日 じゃがいも伯爵まつり & ふれあい広場
- 10-26日 町内各地区で敬老会開催
- 14日 第11回中標津町・羅臼町合併協議会(新市名称『東知床市』に決定)
- 29日 新出資前中標津町長離任式
- 30日 西澤雄一・新中標津町長初登庁(就任挨拶)

なかしべつの未来は

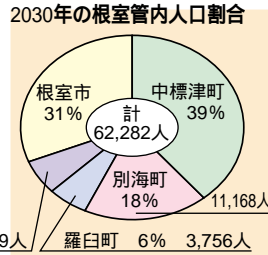
二十五年後の平成四十二年には...

	2000年	2010年	2020年	2030年
釧路市	191,739	172,221	149,244	123,890
根室市	33,150	28,644	23,836	19,045
中標津町	23,179	24,426	24,939	24,624
全道順位では	34番目	31番目	25番目	24番目
釧路町	22,478	22,595	21,323	19,154

24,426人 24,939人 24,624人

釧根地方人口順位

釧根地方の人口（2000年）は、釧路市が約5割の19万人。その次が根室市の3万3千人、中標津町の2万3千人と続きます。15年後の2020年に中標津町は根室市（上表）を抜き、2030年には根室管内人口の39%（8%増加）を占める推計になっています。また、釧根地方では中標津町以外、皆減少という厳しい将来人口になっています。2000年全道市町村人口では34番目の順位でしたが、2030年には7市3町を抜き24番目に上昇します。



推計(1)

- 1 将来推計人口は国立社会保障・人口問題研究所が公表している数値を使用。同研究所は、コーホート要因法で推計。コーホート要因法は、ある年の男女・年齢別人口を基準として、ここに人口動態率や移動率などの仮定値を当てはめ将来人口を計算する方法。（同研究所のホームページで全国市町村人口を見ることができます）

中標津町の人口は、この五年で千人増え二万四千人（十一月末）になりました。少子高齢化が進む現在、なかしべつの将来人口はどうなるのか？これまでの人口推移と将来推計人口について調べて見ました。

平成12年
(2000年)

平成22年
(2010年)

平成32年
(2020年)

平成42年
(2030年)

WATCHING

民生・児童委員に委嘱状伝達



社会奉仕の精神で、調査、相談、援助にあたる民生委員・児童委員が十二月一日に改選しました。この日、厚生労働大臣から委嘱を受けた新委員十四人を含め、五十四人に西澤町長より委嘱状が伝達されました。



今年も全国で活躍した松田さんなどを表彰

中標津町文化スポーツ振興財団は、「文化と体育のつどい」を開催し文化体育功労者の表彰を行いました。今年度は、江差追分で日本一になった松田美和子さん、全国バレー大会で準優勝した丸山ファイターズなど三団体十四個人が表彰されました。同ファイターズの川村主将は「涙を流しながら練習したかいがありました」と受賞の喜びを語っていました。また、表彰された松田さんは、日本一の江差追分を披露し大きな拍手を受けました。

3万人

2000年と2030年を比べ 人口が増えるのは10市町村

2030年の人口（2000年を100としたとき）を、人口指数で見ると、指数が100を超える道内市町村は10市町村（5.1%）で、残る198市町村（94.9%）が減少することになっています。北海道全体では91万人減の476万人になります。

将来（2030年）人口指数が増える 道内市町村（2000年を100とした場合）

1. 北 広 島 市...120.2
2. 南 幌 町...111.5
3. 大 野 町...109.5
4. 恵 庭 市...107.2
5. 中 標 津 町...106.2
6. 江 別 市...105.7
7. 札 幌 市...102.6
8. 東 神 楽 町...101.1
9. 上 磯 町...101.0
10. 千 歳 市...100.3

中標津町発展の原動力は...

中標津町の人口は町制施行から半世紀で2倍余りになりました。町制施行前に開通した国鉄標津線は中標津町発展の大きな原動力となりました。半世紀走り続けた後、廃線になったものの、その翌年中標津空港のジェット化で乗降客数も飛躍的に伸び、道東の空の玄関口となりました。この鉄道と空路は中標津町発展の一翼を担い、後者の空路は今後も重要な役割を担います。人口増の要因の一つ、空路と鉄道を比較してみました。

2万5千人

2万人

1万5千人

1万人

11,569人

14,782人

17,090人

21,187人

21,900人

中標津空港

平成2年（1990年）にジェット化した中標津空港は、平成10年の25万8千人をピークに、昨年は20万6千人まで減少。今年度は札幌便の増便などにより前年を上回る見込です。近年の搭乗率は60%台で推移。



J R 中標津駅 半世紀余の歴史で終止符

昭和9年（1934年）中標津まで開通した標津線は、国鉄からJRに変わり平成元年（1989年）4月29日55年の歴史に幕を閉じた。開通した当時の新聞は「駅前には大きなアーチが立てられたほか家々の軒先には国旗が掲げられ、街角には露店が立ち並んでお祭りをしのぐ賑やかさでした。それぞれ手にした小旗を振って汽車を迎え、根室原野に新しい夜明けの時がきたことを喜びました。」と記事は伝えています。昭和40年4,322人（1日平均）あった乗車人員も、20年後の昭和59年には7割減の1,363人まで下降しました。

昭和25年
(1950年)

昭和35年
(1960年)

昭和45年
(1970年)

昭和55年
(1980年)

平成2年
(1990年)

「金」の歌声 町民に披露



N高合唱部は、入院患者を励ますと毎年、町立病院でクリスマスミニコンサートを開催しています。今年度は全日本合唱コンクールで金賞を受賞したメンバーが「クリスマススマズレ」などを歌いました。

また、翌日に開催した金賞受賞記念コンサートでは、坂本校長が「東京での全国大会では、課題曲の作曲家千原審査委員など九名の内二名から一位の評価を受けた」ことを報告し、演奏会が始まりました。合唱部の心を込めた歌声に多くの町民からあたたかい祝福を受けました。



西澤町長は、先の住民投票の結果を受けて、町議会合併問題特別委員会で報告した後、記者会見に臨みました。飛び地合併や東知床市名称など道民の関心が高いため、記者会見にはテレビ局五社を含め、報道十二社十六人の記者が「合併断念」のニュースを伝えました。

「合併断念」
町長記者会見

自動車リサイクル法がスタートしました



平成17年1月1日から、自動車のリサイクルを進めるための「自動車リサイクル法」がスタートしました。現在車をお持ちの方、今後ご購入の方は自動車リサイクル料金のお支払が必要になります。

詳しくは、町民生活部生活課環境衛生係まで。

自動車リサイクル法とは…

使用済み自動車（廃車）から出る有用資源をリサイクルして、環境問題への対応を図るための法律です。これまで廃車一台当たり約八〇%がリサイクルされてきましたが、残りの約二〇%は「シュレッダーダスト」（車の解体・破砕後に残るゴミ）として主に埋め立て処分されてきました。この他、カーエアコンの冷媒に利用されている「フロン類」は、大気放出されると地球環境を破壊し、さらに爆発性があるため処理の難しい「エアバック類」の三品目がリサイクルの障害となっていました。

これらの障害となっていた部分について、自動車メーカーがリサイクルの責任を果たし、リサイクル率をさらに高めるために、自動車所有者・事業者・メーカーそれぞれの役割などを定めたのが自動車リサイクル法です。

リサイクル料金の支払時期



リサイクル料金の内訳は

フロン類、エアバック類、シュレッダーダストの3品目のリサイクル・適正処理に使われる費用と、リサイクル料金の収納・管理を行うための費用、リサイクル行程に回った使用済み自動車の状況を電子情報で管理するための費用として使われます。

廃車時には、リサイクル料金とは別に、3品目以外の部分に係るリサイクルや適正処理の費用がかかることがあります。

車検の期間が残っている自動車を廃車した場合は、自動車重量税の還付を受けることができます。引取業者に引き渡す際にご確認ください。

内 訳	シュレッダーダスト料金
	エアバック類料金
	フロン類料金
	情報管理料金
	資金管理料金

具体的な金額は

カーエアコンの有無やフロン類の充てん量、エアバック類の個数、シュレッダーダストの発生見込み量によって車種ごとに料金は異なります。

具体的な料金は各自動車メーカー・輸入業者が設定し、公表しています。詳しくは各メーカー等にお問い合わせいただくか、各社ホームページなどでご確認ください。

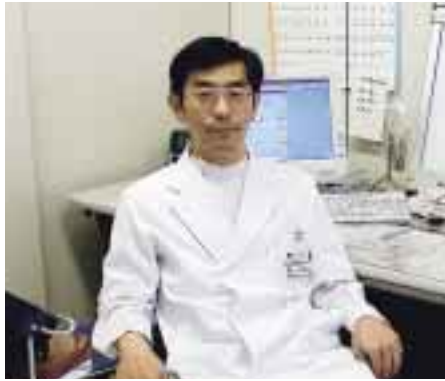
【リサイクル料金の一例】

リサイクル料金 (3品目)	普通乗用車	エアバック類4個、エアコン有の場合	10,000円～18,000円程度
	軽・小型乗用車	エアバック類4個、エアコン有の場合	7,000円～16,000円程度
	中・大型トラック	エアバック類2個、エアコン有の場合	10,000円～16,000円程度
	大型路線・観光バス	エアバック類2個、エアコン有の場合	40,000円～65,000円程度
資金管理料金	新車購入時に支払う場合		380円
	車検時または廃車時に支払う場合		480円
情報管理料金			130円



「もの忘れ、ぼけ(痴呆、認知症)について」

町立中標津病院 内科医長 山本 雅彦



中標津町の皆さん、初めまして
こんにちは。昨年七月より内科に
赴任いたしました山本と申します。
今回はもの忘れ、ぼけ等について
簡単に述べさせていただきます。

人間をとると、だれでももの
忘れが生じることがあります。し
かし、このもの忘れには、いわゆ
る普通の生理的なもの、すなわち
老化によるものと、病的なもの
があります。この両者の鑑別は、前
者は、そのもの忘れの程度が軽く
あまり進行せず、日常生活にはあ
まり支障をきたしません。後者は、
初めはその程度が軽くても進行し、
本人が気づかなくても、日常生活
に支障をきたすことで、大区分別
できます。

さて、この病的なもの忘れで
気づかれることの多いいわゆる知的
な機能の障害がぼけ、専門的な用

語では痴呆と呼ばれます。この痴
呆には少し差別的な意味合いがあ
るとして、今後は認知症という言
葉が使われる予定です。

この痴呆の原因ですが、それは
脳にあります。その原因疾患とし
て最も多いものは、アルツハイマ
ー型老年痴呆(単に老年痴呆と呼
ぶ)と脳血管性痴呆(単に血管性
痴呆と呼ぶ)があります。その他
少数ですが、うつ病、慢性硬膜下
血腫、正常圧水頭症、内分泌、水
電解質異常に伴うものなどあり
ます。最後に述べた少数のものは、
治療によって痴呆を改善、または
治すことができます。血管性痴呆
は生活習慣病(高血圧症、糖尿病、
高脂血症)と関係があることが多く、
これらをコントロールすることで、
痴呆の進行をある程度抑制できま
す。老年痴呆に関しては、その初期な
ら症状を少し和らげる薬があります。
また痴呆は環境を整えることで、
うまく対応できることがあります。
不幸にして痴呆が進んできても、
介護保険等を使うことで、本人、
家族の負担を軽減することができます。
ます。

この様にぼけ(痴呆)に関して
は色々対策がありますので、も
しもの忘れ等で御心配なら一度受
診を試みて下さい。どうかよろし
くお願い申し上げます。

なかしべつ冬まつり情報

第三十回なかしべつ冬まつり日程決定!

今年で三十回目
の開催となります
「なかしべつ冬ま
つり」の開催日が
左記のとおり決定
しました。

今年のメインイ
ベントは、道東初
の「フリースタイ
ルスキーショー」
を開催します。

その他のイベン
ト内容などについ
ては、来月号(二
月号)及び二月上
旬に発行する新聞折込チラシでお知らせします。



「さっぽろ雪まつり」会場で行われたフリースタイルスキーショー

開催日 二月十二日(土)～十三日(日)

場所 総合文化会館しるべつ広場

お問い合わせは、「なかしべつ祭り実行委員会事務局」
☎(3)3111(役場内)まで。

今年もファミリー雪像制作団体を募集します

詳細は一月二十日以降に発行
するイベント募集チラシでお知
らせします。皆様の参加をお待
ちしています。

お問い合わせは、(社)中標津
青年会議所 ☎(2)2410まで。





1	日	月	火	水	木	金	土
2	3	4	5	6	7	8	
9	10	11	12	13	14	15	
16	17	18	19	20	21	22	
23/30	24/31	25	26	27	28	29	

税金

忘れていませんか？納税！

町道民税、固定資産税、軽自動車税及び国民健康保険税、介護保険料の納付をお忘れの方はいませんか？

平成16年度の全納期がすでに過ぎています。未納の方は早急に納めましょう。

納付書を紛失された方や、納税相談のある方は各担当係までご連絡ください。

- 税務課納税係(内線209)
- 保険介護課保険税係(内線234)
- 保険介護課介護保険係(内線236)

~町税等各種収納金の
納付は口座振替で~

昨年中に登記手続を
済ませることが
できなかった方へ

固定資産税は1月1日現在の土地家屋所有者に課税されます。

したがって、昨年において土地や家屋を売却もしくは譲渡された方で、昨年中に登記手続を済ませることができなかった場合には、固定資産税が引き続き課税されることとなります。

また、家屋を取り壊して滅失の登記(未登記家屋については取り壊し報告)をしないと、同じく固定資産税が課税されます。

お心当たりのある方は、お急ぎ税務課資産税係(内線286)まで御相談ください。

確定申告が近づいてきました

平成16年分の所得税の確定申告の相談及び申告書の受付が2月16日(水)から(還付申告の受付は1月4日から)始まります。申告書の受付は3月15日(火)までですので、お早めの提出をお願いします。

詳しくは、根室税務署 ☎0153(23)3261まで。

町立病院からのお知らせ

一月の整形外科診療日は、上記カレンダーの印のとおりです。内科の診療は毎週月曜日(金曜日(祝祭日・年末年始は休診)の午前中のみ行っています。

受付時間

午前八時四十五分～午前十一時
(自動再来受付機は午前七時四十五分から稼働)

詳しくは、町立中標津病院医事課 ☎(2)8200まで。

町営住宅入居者募集

募集団地 あずまグリーン団地

- ・四階建の3LDK 一戸
- ・平成二年建設
- 家賃 二万円～三万三千円
- ・四階建の2LDK 一戸
- ・平成元年建設
- 家賃 一万八千三百円～三万四五百円

募集団地 泉団地

- ・三階の2LDK 一戸
- ・平成十三年建設
- 家賃 二万二千九百円～三万八千円

募集団地 計根別団地

- ・二階の3LDK 一戸
- ・平成八年建設
- 家賃 一万九千円～三万一千五百円

申込期限 一月十七日(月)

町営住宅運営委員会の意見を聞いて、入居申込者の住宅困窮度の高い方から入居を決定します。

道営住宅入居者募集

募集団地 白樺団地

- ・二階建の3LDK 一戸
- ・昭和六十三年建設
- 家賃 一万七千二百円～二万八千五百円

申込期限 一月十七日(月)

受付場所 役場管理課住宅係

抽選会場 役場三〇一号会議室

抽選日 一月二十一日(金)

抽選可能日 午後一時

学齢児童生徒就学通知書(入学通知書)の送付のお知らせ

今年四月に小・中学校へ新入学する児童生徒の保護者に就学通知書を送付します。

小学校 平成十年四月二日～平成十一年四月一日生まれのお子さんを持つ保護者

中学校 平成四年四月二日～平成五年四月一日生まれのお子さんを持つ保護者

発送予定日 一月十四日

なお、住所変更などにより通知書が届かなかった場合や、特別な事情により指定校の変更を求める

町立計根別幼稚園の新入園児を募集します

平成十七年度の町立計根別幼稚園新入園児を募集します。

募集定員

- ・年少児(三歳児) 平成十三年四月二日～平成十四年四月一日生まれ 定員 二十五人
- ・年中児(四歳児) 平成十二年四月二日～平成十三年四月一日生まれ 定員 三十五人
- ・年長児(五歳児) 平成十一年四月二日～平成十二年四月一日生まれ 定員 三十五人

募集期間 一月二十一日(金)～二月四日(金)まで受け付けします。



くらしの広

携帯サイトに「冬道情報」が仲間入り

中標津町ホームページの携帯サイトに、今冬より町道の道路情報を掲載しています。内容は、『時分現在地区は地吹雪のため通行注意』というような内容です。冬道の安全運転にお役立てください。

「冬道情報」は中標津町携帯サイト<http://j.nakashibetsu.jp>のトップページから、「防災情報」「冬道情報」をたどると閲覧できます。

健康

骨粗しょう症検診のお知らせ(2月分)

2月分の予約の受付についてお知らせします。

- 申込期間** 1月6日～1月20日の平日
- 実施期間** 2月1日～2月28日の平日
- 内容** 問診、骨密度測定、診察
- 対象** 20歳以上の女性
- 料金** 1,000円(70歳以上500円)
- 定員** 1日2人
- 実施場所** 町立中標津病院
- 申込先** 中標津町保健センター(成人保健係) ☎2-2733まで

統計

2005年農林業センサスが実施されます

農林水産省では、平成17年2月1日現在で、「2005年農林業センサス」を実施します。この調査は、わが国の農林業・農山村地域の実態を明らかにする最も基本的な調査で、今後の農林業の政策に役立てるために5年ごとに実施される極めて大切な調査です。

1月中旬から農林業を営んでいる皆様のところへ調査員が伺い、調査票に農林業の経営状況などの記入をお願いしますので、ご協力をお願いします。

詳しくは、総務課広報・調査係まで。

馬を飼養している方々へ
(馬パラチフス感染を予防しましょう!)

本病は、馬パラチフス菌で汚染された飼料・飲水等を摂取することにより起こります。馬パラチフス菌は、流産胎児・悪露・膿汁等とともに排出され、患馬・人(足等)・野犬・キツネ・カラス等により伝染すると考えられています。

分娩シーズンを控え、畜舎消毒及び掃除を励行し、馬パラチフスによる流産馬・流産菌症・子馬病を予防しましょう。

なお、流産等、異常が見られた場合は獣医師に連絡して病性鑑定を受けましょう。

詳しくは、根室家畜保健衛生所 ☎(5)2439または役場農林課畜産係まで。

願書提出先
町立計根別幼稚園
願書、募集要項などは計根別幼稚園にあります。詳しくは、計根別幼稚園 ☎(8)23336または教育委員会総務管理課学務係まで。

「指名願い」を受け付けます
町が発注する建設工事や測量・設計委託、物品の納入、買い取りなどの契約に係る競争入札の参加には、競争入札参加資格審査申請「指名願い」が必要です。(申請をして審査を受けなければなりません。)

町では、平成十七年・十八年度の競争入札参加資格審査の申請を二月一日(火)～二月二十八日(月)まで受け付けます。
(平成十五年・十六年度の資格は、三月三十一日で失効するので、新たに申請が必要です。)

詳しくは、物品の納入、買い取り、役務の委託などについては、企画財政課年度係まで。建設工事、測量・設計委託などについては、管理課管理係までお問い合わせください。

なお、物品の納入、買い取り、役務の委託などの基本的資格要件のうち、従業員数関係が一部改正されています。また、この物品納入等の申請要領・様式は、町のホームページからダウンロードできます。

北海道競争入札参加資格審査申請の受付のお知らせ
根室支庁では、平成十七・十八年度に北海道が発注する建設工事等、物品購入等、ポイラー等運転操作、清掃・警備及び消防設備点検等の競争入札に参加を希望される根室支庁管内の皆様の資格審査申請を

- 次のとおり受け付けます。
- 受付期間** 一月十三日(木)～一月三十一日(金)
 - 二月一日(火)～
 - 二月十日(木)
 - 受付時間** 午前九時三十分～午後四時三十分まで
 - 受付場所**
 - 建設工事等…根室支庁二階 研修室
 - 物品の購入等…根室支庁会計課 出納品係
 - 清掃・警備等…根室支庁総務課 総務係
 - 中標津町の方の集中受付日時** 一月十九日(水) 午前九時三十分～午後四時三十分
 - 場所** 中標津町総合文化会館 第1研修室
 - 申請書用紙の配布など、詳しくは、建設工事等・物品の購入等は根室支庁総務部会計課 ☎0153(2

平成十七年度の研修会受付の日程が決まりましたのでお知らせします。

詳しくは、中標津町畜産食品加工研修センター ☎(8)2216まで。(受付時間は、午前八時四十五分～午後五時まで。)

4)5430、清掃・警備等は同総務課 ☎0153(24)5414まで。

畜産食品加工研修センター利用申し込みのお知らせ

研修会の月	受付開始月日
4月・5月	2月25日(金)～
6月・7月	4月25日(月)～
8月・9月	6月24日(金)～
10月・11月	8月25日(木)～
12月・1月	10月25日(火)～
2月・3月	12月22日(木)～

暮らしがかわる、まちがかわる

市町村合併 24

十二月町議会

「羅臼町との合併断念」を報告

十一月二十八日に実施した羅臼町との合併の可否を問う住民投票で、中標津町民は「合併に反対」の選択をしました。住民投票の結果を受けて、西澤町長は合併問題特別委員会（十二月六日）で「羅臼町との合併断念」を表明し、続く十二月定例町議会で「同町との合併を断念せざるを得ないが、今後も、近隣町と協力、連携を図りながら、この地域の発展に努力していきたい」と行政報告しました。町議会で合併に対する西澤町長の行政報告についてお知らせします。



西澤町長は、十二月十三日の定例町議会の行政報告で、羅臼町との合併について、住民投票の結果を報告した後、「投票した六割の方が反対の意思表示をしており、非常に残念な結果です。この結果を重く受け止め、羅臼町との合併を断念せざるを得ないと判断しました。今、地方自治を取り巻く環境は、地方分権の推進や三位一体の改革、道州制など大きな時代の転換期に直面しています。このことから地方公共団体の行財政運営は益々厳しさを増し自己決定、



自己責任が問われてまいります。今後、近隣町と協力、連携を図りながら、この地域の中核都市を目指す努力を続けます。これからの中標津町の未来を切り拓くため、行政、議会、町民が一致協力し、この町や地域の発展に努力していきたい」と報告しました。この結果、「羅臼町との合併」を議案に提案せず、町単独での町づくりを進めることになりました。

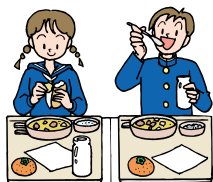
質問箱



今月号から町の提言BOXなどに寄せられた要望・意見などに対し、回答した内容をQ&A形式でお知らせします。

Q 新聞報道によると「給食費の滞納額最悪」との記事があったが、どのような対応・対策を考えているか？

A 学校給食は、学校給食法に基づき実施していますが、給食費につきましては保護者が負担すべきものです。新聞報道のとおり給食費の滞納額は増加していますが、完納に至るまで徴収を行っています。また、収納率向上を図るため、給食だよりによる啓発、そして夜間訪問や督促体制を強化しながら進めています。今年度から更にPTAの協力や夜間訪問、督促回数増加など滞納整理に努めています。今後も一層の体制強化し、収納の改善を図ってまいりますのでご理解をお願いします。
(教育委員会・学校給食センター)



平成17年
1
VOL.505

中標津

なかしべつ

ひとのうま

() 内は前月比

誕生	22人	死亡	17人
転入	103人	転出	58人

11月30日現在住民登録人口

町の人口	24,016 (+50)
男	11,819 (+46)
女	12,197 (+4)
世帯数	10,057 (+30)